



<CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

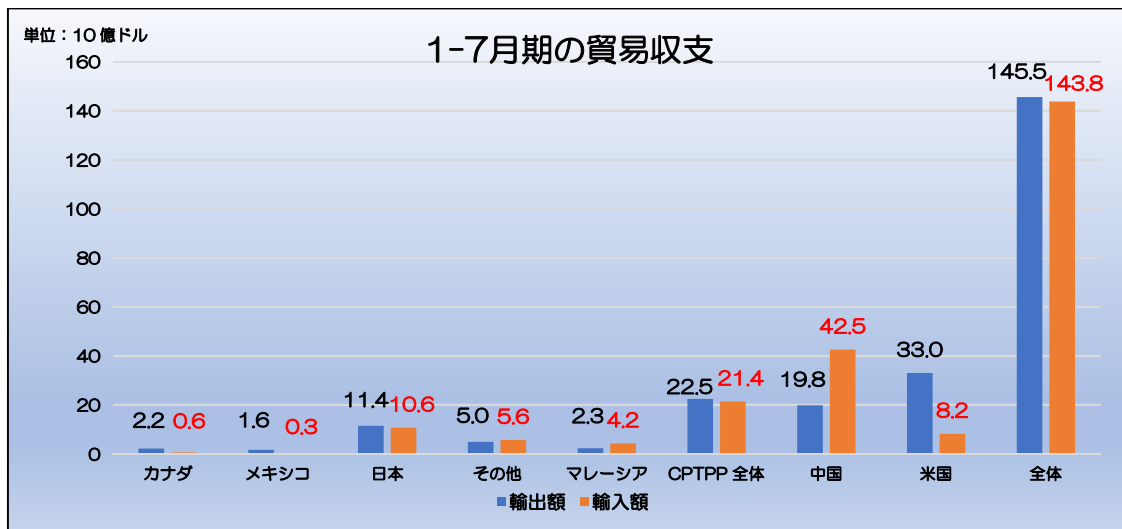
2019年8月27日

ベトナムのCPTPP*の貿易額

全貿易の15.4% (1~7月)

ベトナム税関総局のデータによると2019年1~7月期の貿易は約17億ドルの黒字。約半分はCPTPP参加国への輸出による。協定発効から7か月間で、10億ドル以上の黒字を計上した。対CPTPP輸出総額は、全体の15.4%を占め、貿易黒字の63.4%を稼いでいる。日本(約114億ドル)、カナダ(約22.1億ドル)、メキシコ(約15.8億ドル)に対する輸出が伸びた。

ベトナムは低関税と貿易協定の恩恵を受けている。対中輸出は減少したが、CPTPP参加国からのベトナム農産物への需要は増加している。今後の課題としてはオーストラリアとマレーシアへの輸出の伸び悩み、対シンガポールへの貿易赤字が挙げられる。



出所：ベトナム税関総局のデータを基にキャピタル アセットマネジメントにて作成

※ CPTPP (Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership)：包括的及び先進的な環太平洋パートナーシップ協定。ベトナムの他にオーストラリア・ブルネイ・カナダ・チリ・日本・マレーシア・メキシコ・ニュージーランド・ペルー・シンガポールが加盟している。TPP11 とも呼ばれる。

以上